



いざという時に役立つ通勤交通手段を使いこなそう

通勤交通強靱化訓練

令和元年 7月23日 火 ~ 25日 木

広島・呉・東広島都市圏相互の通勤区間で通勤時間帯に実施

毎朝の通勤の仕方を工夫することで、よりスムーズな通勤が可能になります。

平成30年7月豪雨に伴い発生した大渋滞を再び繰り返さないためにも、過度に自動車へ依存しない通勤のあり方をみんなで一緒に考え、実践してみよう。



広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会

広島大学大学院、呉工業高等専門学校、中国経済連合会、広島商工会議所、呉商工会議所、広島県旅客船協会、広島県バス協会、西日本旅客鉄道(株)、広島電鉄(株)、経済産業省、国土交通省、広島県、広島市、呉市、東広島市、西日本高速道路(株)、広島県道路公社、広島高速道路公社

通勤の仕方を工夫して 渋滞のないスムーズな1日スタートしましょう。

便利なのはマイカーだけじゃない！



◆交通手段を変更してみよう！

天気の良い日には自転車や徒歩で移動する、電車やバス・船で利用するなど、自動車から別の手段に変更することで、渋滞に巻き込まれないスムーズな通勤が期待できます。

出勤時間をずらして渋滞を回避！



◆マイカーで時差出勤してみよう！

家を出る時間を少し早め、渋滞が発生する時間帯を避けて通勤することで、渋滞に巻き込まれないスムーズな通勤が期待できます。

よくよく考えると…1人1台は非効率！



◆相乗り通勤してみよう！

同じ方向から通勤する職場の同僚などと相乗り(ライドシェア)して、自動車の走行台数を減らし、渋滞の削減につなげます。

職場にいらなくても仕事はできる！？



◆テレワークという手もあります！

情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のことです。自宅やサテライトオフィスで働くことで、移動の手間を省くことができます。

今年2月にも 通勤交通を変更する 社会実験を行いました。

去る平成31年2月末の3日間、12機関・231名の方にご協力いただき、マイカー通勤以外の方法で通勤する実験を実施した結果、実験実施区間の渋滞が緩和されました。ご協力いただいた方々に御礼申し上げます。

今回の訓練では、より大きな効果を目指しておりますので、是非ご参加・ご協力の程、宜しくお願い致します。

実験実施概要

呉市の企業等にご協力いただき、マイカー通勤を控える「通勤交通強靱化に向けた取組み」社会実験を実施しました。

実験実施日：平成31年2月26日~28日

参加機関数：12機関

参加者数：3日間のべ231名(2月26日：76名、27日81名、28日：74名)

実験に自主的に参加されている方は上述の数値に含んでいない

≫実験の結果、国道31号*の渋滞が半減しました！ ※吉浦駅前~海岸四丁目

通常時



旅行速度が
最大13.5km/h
アップ！

実験期間

